



## あたりまえポエム

君の前で息を止めると呼吸ができなくなってしまうよ

氏田 雄介／著 講談社 2017.4

この本の副題、「君の前で息を止めると呼吸ができなくなってしまうよ」。うんうん、好きな人の前って緊張するもんね、背景の写真も相まってエモいなあ…ってあれ？息止めてるからじゃん！息を止めたら呼吸はできないに決まっている！…と言った感じで当たり前のことがおしゃれなポエムになっているのがこの本です。こんな面白いことを考えた作者、氏田さんはなんと愛知県出身。どこか儚げで、でもくすつと笑って前を向ける、そんな一冊です。



(岡崎市立中央図書館 落花生 2号)

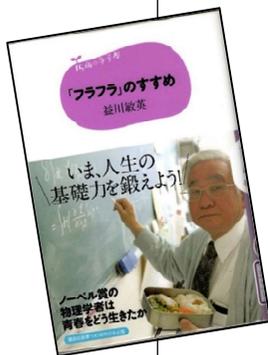
## 「フラフラ」のすすめ

益川 敏英／著 講談社 2009.7

2008年にノーベル物理学賞を受賞した益川敏英教授は、名古屋市のご出身です。残念ながら2021年にご逝去されました。この本では、益川教授が青春時代を、ユーモアたっぷりの「益川節」で語っています。

「好き」や「楽しい」を追い続け、自分の進むべき道ではないと思ったら気持ちを切り替えて引き返す。簡単そうで、とても難しいことです。世界が身近な今の時代を生きる皆さんにとって、本当に好きなものが何かを探るきっかけとなる一冊です。

(名古屋瑞穂図書館 山崎川さくら)



第9号 (2022年1月26日)

編集 愛知県公立図書館長協議会  
ヤングアダルトサービス連絡会事務局 愛知県図書館  
名古屋市中区三の丸一丁目9-3  
TEL 052-212-2323

\* 所属館名は執筆当時のものです。

WEB版(バックナンバーも掲載しています) → <https://websv.aichi-pref-library.jp/ya/alc.html>

ティーンのための

## Aichi Librarians' Choice

A・L・C あるく

no.9

愛知県内の図書館員がティーンのみんに  
オスメの本を紹介するA・L・C今回のテーマは…  
あいち!

- うちの愛知! … p.1
- 舞台が愛知! … p.4
- この人も愛知! … p.10

## 愛知のトリセツ

—地図で読み解く初耳秘話

昭文社 2020.4

自分の住む市や町のことは知っているも、ちょっと離れた場所のことは分からなかったりしますよね。この本では、愛知県の土地、鉄道、歴史、産業や文化を知ることができます。カラー写真つきでいたい2ページ、多くても4ページに愛知県のことがまとめられているので、気になるところだけ読んでみるのはいかがでしょうか？軽い気持ちで手に取ってみてください。

(武豊町図書館 ごん)



# うちの愛知！



## だもんで豊橋が好きって言っとるじゃん!

佐野 妙 / 著 竹書房 2020.3

「路面電車」「手筒花火」「ブラックサンダー」「うずらの卵」…  
これらの言葉はある場所を示している。

そう「豊橋」である。

豊橋に引っ越したばかりの主人公ほのかとともに豊橋のことを知れば知るほど、その個性的な土地柄にハマるはず。デビューな豊橋を知る「まず読んでみりん！」と強く推したいパイプ的な本です。

作中にも登場するカレーうどんの下にとろろごはんが隠れている「豊橋カレーうどん」は地元民いちおしのグルメです。

(豊橋市中央図書館 ぴー)



## なごやのたからもの

甲斐 みのり / 著 リベラル社 2011.3

他府県から名古屋へ遊びに来た知人を愛知県内で案内する時に、「行先に本当に困る」という話をよく耳にする。

そんな時に、この本が助けてくれる。

出版が10年前のため、情報が変化していることもある。

それでも、今少しぱっとしない感じの名古屋を扱っていても、「甲斐みのり」のフィルターを通すとこんな素敵な風景にもなるのかと驚いた。魔法をかけたようだとも思った。

妄想散歩なら今すぐにでも行ける。さあ、出かけよう!

(刈谷市中央図書館 大熊猫)



## 何もかも憂鬱な夜に

中村 文則 / 著 集英社 2009.3

愛知県東海市出身の作者、中村文則さんの作品を一冊ご紹介します。

物語の主人公は、施設で育った「僕」。刑務官として勤務していたある日18歳で人を殺した未決死刑囚・山井の担当をすることになります。

山井と接する中で「僕」が抱える自殺した友人や大切な恩師との施設での記憶が混ざり合い、「僕」の中で何かが変わっていき…生きる者と死にゆく者をつなぐ最後の希望を描く物語です。

文庫版の巻末には、同じく芥川賞作家の又吉直樹さんの解説があります。

(東海市立中央図書館 いとぐるま)



## ミッキーマウスの憂鬱

松岡 圭祐 / 著 新潮社 2005.3

秘密のベールに包まれた巨大テーマパーク。そのバックステージで働く新人バイトの3日間を描く青春成長小説。

これを読むとTDLに行きたくなるよー!

新人バイトの後藤君を通して、TDLでお仕事している気分になり、

夢の世界(ディズニーランド)のシビアな現実を覗き見てみませんか?

(あま市美和図書館 Bamusemama)



続編、出ました!

## ミッキーマウスの憂鬱 ふたたび

松岡 圭祐 / 著 新潮社 2021.10

ミッキーマウスの憂鬱の第2弾、今回はTDLで清掃のアルバイトをしている女の子が主人公。家族、恋、仕事仲間等、悩みながらも夢に向かって邁進する痛快青春小説! バックステージでミッキーマウスが登場するシーンが印象的でした。



# この人も愛知！

## 思考の整理学

外山 滋比古／著 筑摩書房 2017.11

著者が刈谷市内の高校に通学していたと知り、ロングセラーの作品を読んでみましたが、「大学入学くらいには読んでおきたかった！」と切実に思った本です。



初版は1986年に出されていますが、その内容に古さはほとんど感じません。ちょっとした思い付きを記録し、結びつけることによって、精度を高める方法が具体的に紹介されています。学業でのレポートや論文作成はもちろん、将来の仕事でも幅広く応用できること間違いなしです。

(刈谷市中央図書館 HK)

## ハタからみると、凧日記

光浦 靖子／著 毎日新聞出版 2018.6

コンビの大久保佳代子さんとともに、バラエティ番組や田原市の元気大使としても活躍中の光浦靖子さんの仕事や毎日の生活をつづったエッセイ集。

かわいくてたまらない甥っ子・姪っ子との攻防や、日常の中で感じたことなどが光浦さんならではの視点で描かれています。

他人から見ると何でもない凧のようなことでも、光浦さんの手にかかると何だかじわじわと面白い。個人的には、良縁のご祈祷で行った神社でひいたおみくじの話が好きです。



(田原市図書館 おしば)

## あなたがいたところ

中澤 晶子／作 汐文社 2021.6

中学3年生の修学旅行で広島を訪れた生徒たち。それぞれの事情や問題を抱えている、戦争を知らない「今」の子どもたちが、それぞれの立場で見て、感じて、考えた、ヒロシマの原爆が短編形式で描かれます。

自分たちと近い目線で描かれるからこそ、共感し心ゆさぶられる作品です。今回ご紹介したのは「ワタシゴト14歳のひろしま」の2巻ですが、いきなり2巻から読んでも全く問題のない内容になっています。ぜひ手にとってみてください。

(おおぶ文化交流の杜図書館 おと)



## あいちのおかず

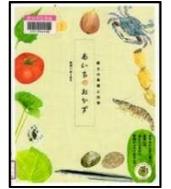
服部 一景／編著 開港舎 2017.7

愛知県ならではのおかず、皆さん言えますか？ ひつまぶし、味噌カツ…片手で数えられるくらいかな？と思いの方、ちょっと待ってください！そんなものではないのです！

本書は、未来につなげていきたい愛知特有のおかずのレシピを春夏秋冬に分けてご紹介している他、自分の住んでいる土地はどんな食材があるのかということも知ることができます。

知れて楽しい！食べておいしい！そんな本書をぜひ一度読んでみてください！

(知多市立中央図書館 知多ゴリラ)



## あいちの手話

「あいちの手話」編集委員会／編集

愛知県聴覚障害者協会 2010.3

ろう者(耳の間えない人)のことは、手話にもその地方独特のことがありますが。この本では、愛知にかかわる370単語の表現方法と、単語の意味と解説を紹介しています。愛知県内の各市町村名や、「名古屋城」「ナナちゃん人形」「あんかけスパゲッティ」これらは手話でどうやって表現する？ちょっとぴりユニークな表現はなんか納得！

(名古屋市鶴舞中央図書館 弓)



## こんな本も！

「富士山すべり台」という遊具、知っていますか？  
「何それ？」という人もいるでしょうが、「ああ、あれね！」  
と思った人、あなたは名古屋人ですね？  
実はあの富士山、名古屋独自の遊具なんだそうです。  
知っている人も知らない人も、「富士山すべり台」の過去から現在まで、その全貌をご覧ください！



名古屋の富士山すべり台  
牛田 吉幸／著、大竹 敏之／編集  
風媒社 爽 BOOKS 2021.2



## 舞台が愛知!

スガリさんの感想文はいつだって斜め上  
シリーズ 平田 駒/著 河出書房新社

学内でも有名な奇人女子高生・スガリさんは、愛知県内初の男性家庭科教諭の杏介を強引に誘って、読書感想部を立ち上げます。

名作文学をバツリ切り捨てるスガリさんの感想文に、杏介は困惑気味。

そんなスガリさんの読書感想文が、愛知を舞台に巻き起こる事件を解決に導きます。また、スガリさん自身の謎も明らかになっていき……。

よく知っている愛知の方言や地名が頻出し、登場人物が身近に感じられる青春ミステリー小説です。

(東海市立横須賀図書館 おふとんふかふか)

スガリさんの感想文はいつだって斜め上[1]  
平田 駒/著 河出書房新社 2019.4

長野県から名古屋の高校に転校してきた謎の美少女須賀田綴(愛称:スガリさん)が気弱な直山先生を顧問に迎えて1人で読書感想文部を立ち上げようとする話。スガリさんの書いてくる感想文はまさに斜め上で…つい読みながら「そこの?!」とツツコミを入れたくなる。

そんな今回の読書感想文は「ころ・夏目漱石著」と「手袋を買いに・新美南吉著」(間に桃太郎/作者不明)スガリさんの斜め上の感想文で「ころ」は「本当は怖い話」に、「手袋を買いに」は「教訓物語」に印象が変わってしまうかも!思わず、登場作品を読み返したくなる作品。

(江南市立図書館 euaru)



## ～三河～

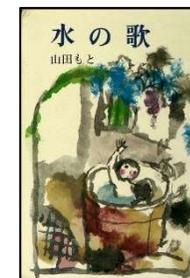
## 水の歌

山田 もと/著 小峰書店 1981.8

田原市出身の児童文学作家、山田もとさんが描いた物語です。主人公のおしまが田原大草に嫁ぎ、大正から昭和にかけて日々働き続けた姿が描かれています。

この時代は水を確保するため、自宅から離れた井戸まで毎日水汲みに行っていました。戦後は家庭用の水道や豊川用水ができたおかげで、水に困ることはなくなります。おしまは便利になった一方で、工事で失った大草の風景に寂しさを覚えます。

水があるのは当たり前ではないのですね。



(田原市図書館 こつめ)

## 鋼鉄城アイアン・キャッスル

手代木 正太郎/著 小学館 2021.3

岡崎市で生まれた武将・徳川家康(松平竹千代)が主人公の物語です。

各地の戦国武将の居城がロボットになり、武将たちがパイロットになって戦います。そんな突拍子もない話ですが、家康が仲間の死を乗り越え、恋をし、成長していく過程は読んでいて非常にワクワクするものがあります。いずれは天下に旗を立てて自分の存在を知らしめたいと願う家康ですが、果たして家康は望みを叶えることができるでしょうか。

(岡崎市立中央図書館 落花生1号)

こんな本も!

## 黒い雷神ブラックサンダー!

お腹がすいている時に立ち寄ったコンビニで、ついつい手を伸ばしてしまったことのある人も多いのではないだろうか。1つ30円という安さで、ザクザクとした食感が楽しく、チョコを食べてる満足感が味わってしまうこのお菓子は三河豊橋発祥。ノーマルのやつ隣の隣においてある期間限定も侮れない。

コーンポタージュ味は神でした。

謎のブラックサンダー お腹にやさしい黒い雷神  
サンダーさん/監修 PHP 研究所 2011.3





## 舞台が愛知！

**花舞う里**  
古内 一絵／著 講談社 2016.5

花祭りで有名な奥三河が舞台の小説です。  
大切な人の死をきっかけに、母親に連れられ東京から奥三河の集落に来た中学生の潤。

つらく、苦しい心を抱えながら同級生 3 人の学校に通い始めます。舞台となる澄川の自然の美しさや、全てを包み込むように受け止める人々のあり方に、心が洗われるような気持ちになります。  
(愛知県図書館 きりん)

**八月のリピート 僕は何度でもあの曲を弾く**  
喜多 南／著 宝島社 2018.8



北沢鳴海は、タイムリープ能力の持ち主。彼はこの能力を使い、予選落ちしたピアノコンクールを何度もやり直していた。しかし、徐々に自分の才能に限界を感じ、タイムリープすることを止める。

すると、この能力を発揮するためのトリガーであり、密かに想いを寄せていた神崎杏子に衝撃の運命が待ち受けていたことを知ってしまう。

鳴海と杏子の恋の行方も見どころですが、碧南のおなじみのスポットがいくつもでてくるので、そこも注目しながら読んでみてください。  
(碧南市民図書館 でこ)

**泣けない魚たち**  
阿部 夏丸／著 ブロンズ新社 1995.5



川遊びをしたことはありますか？  
この本には、愛知県を流れる矢作川を舞台に、懐かしさを感じる川遊びの物語が 3 編収録されています。

表題作の「泣けない魚たち」は、主人公「さとる」と岐阜からの転校生「こうすけ」の二人だけの思い出のお話です。どこか大人びているこうすけの言葉には、考えさせられるものがあります。

無邪気な子ども達と子ども達を見守る大人達とともに、川遊びを通して、人の心を考える作品です。  
(刈谷市中央図書館 三本線)



## ～名古屋～

**ナゴヤドームで待ちあわせ**  
太田 忠司、吉川 トリコ[ほか]／著 ポプラ社 2016.7



中日ドラゴンズ球団設立 80 周年に出版されたドラゴンズをテーマとする小説集。  
ドラゴンズファンである作家 5 人が主人公の人生とドラゴンズとの関わりをそれぞれの視点から様々なエピソードを織りこんで描いています。  
作家が描くドラゴンズと選手への愛を感じながら、ドラゴンズファンの人もそうでない人も共感したり、泣き笑いしつつ楽しめる 1 冊です。  
巻末の書評家大矢博子さんによる解説もオススメです。

(愛知県図書館 あんこ姫)



**名古屋駅西喫茶店**  
太田 忠司／著  
角川春樹事務所

名古屋駅西にある「喫茶店」。  
正面にはコーヒー豆がこぼれたカップや色褪せたカレーライスのサンプルが陳列されているレトロな喫茶店。モーニングの時間には常連客が次々とやってきます。喫茶店のオーナー夫妻の孫、鏡味龍は、名古屋の大学に通うため下宿することになります。龍は店の常連客から奇妙なイタズラの相談を受け、謎に挑みます。  
手羽先やカレーうどん、味噌おでんと名古屋めしが満載の名古屋ならではのミステリー、ご賞味あれ。

(名古屋市鶴舞中央図書館 キコ)

こんな本も！

**なごや弁 乙女心もときめくなごや言葉**  
佐藤 正明／著 風媒社 2016.6

なごや弁 156 連発、抱腹絶倒の名古屋弁図鑑  
あなたはいつわかりますか？  
P104～P108 英文をなごや弁に訳す？ 思わずうなずいてまうがな。



# 舞台が愛知！



## サポテンの娘 桐原 いづみ／著 双葉社

このコミックは、昭和時代の海部郡甚目寺町（現・あま市）が舞台となっており、作者の桐原いづみさんは、甚目寺出身の漫画家で、地元で漫画を描き続けていらっしゃいます。有名な甚目寺観音や名鉄甚目寺駅、名鉄電車など、よく知っている場所が出てきて嬉しくなってきます。主人公の優子ちゃんが、家族や友達と色々関わり合いながら成長していく物語で、とても温かな気持ちになります。読んだ後は、ぜひ甚目寺に遊びにきてくださいね！

（あま市美和図書館 あめちゃん）



## ボーダレス・ケアラー 生きてても、生きてなくてもお世話します 山本 悦子／著 理論社 2021.5

夏休みの間、祖母と生活することになった大学生の海斗。死んだ犬の豆蔵のリードを持つと、豆蔵の姿や、あの世とこの世の間でさまよう「ボーダー」たちの姿が見えてきます。そんな彼らがこの世にとどまっている理由を解き明かしていくお話です。

耳に（目に？）すんなり入ってくる訛りのおばあちゃんだなあとと思ったら、著者は愛知県半田市出身の方でした。馴染みのある言葉でセリフが書かれていると、嬉しくなってしまいますね。

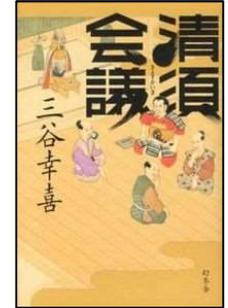
（武豊町図書館 かにかま）



# ～尾張～

## 清須会議 三谷 幸喜／著 幻冬舎 2012.6

大泉洋さん主演の映画にもなった原作です。本能寺の変後、信長亡き後、誰が家督を継ぐのか？ 各々の武将達のかけ引き、だまし合い、知恵くらべ、心理戦等々… ユーモアたっぷりに会議はすすみます。史実に基づいているので、歴史を知る上でも良書です。立場が違えば善悪も入れ替わる。物語を立体的に観る面白さ、大切さも実感します。最後まで一気読みです。ちなみに、リニューアルした清洲城もオススメですよ！



（刈谷市中央図書館 みーちゃん）

## こんな本も！

### 実際の清洲城は五条川対岸にあったのだ！

清洲城天守閣をあとにして、五条川を挟んだ対岸にある「清須古城跡公園」。ここが昔の清洲城が建っていた場所です。徳川家康による、清須城と城下町を丸ごと名古屋に引越す「清洲越し」の後、公園として保存されています。「清須会議」の映画では、どちら側にあるか見てみるのも面白いかも。ところで、清須？ or 清洲？ どっちが正しいキヨス城？ 清須市のなかでも両方の表記が混在しています。

### 「愛知「地理・地名・地図」の謎 意外と知らない愛知県の歴史を読み解く！」 大塚 英二／監修 東京 実業之日本社 2014.7

